

金唐紙展

明治を彩った壁紙とその復活

会期：令和2年9月19日(土)～令和3年9月13日(月)



入船山記念館
Irifuneyama Memorial Museum



長官官舎 客室



長官官舎食堂天井の金唐紙 修復作業

金唐紙展

～明治を彩った壁紙とその復活～

「金唐紙」は、金属箔を貼った和紙に凹凸加工を施し、上からワニスを塗って金色に仕上げる加工紙です。その起源は、17世紀初頭、日蘭貿易によってもたらされたヨーロッパの「金唐革」を、和紙で模したところから始まります。明治期には、海外向けの高級壁紙として明治政府主導で改良され、欧米に輸出されました。平成5年、旧呉鎮守府司令長官官舎の改修工事で金唐紙が見つかり、平成7年、修復されました。今年は修復から25年を迎えます。

本企画展では、当館所蔵資料を一挙展示し、金唐紙の歴史とその魅力について紹介します。



金唐紙「小鳥手」



明治期の長官官舎に使用された金唐紙



金唐紙 狩人(額装)



金唐紙 小鳥手(額装)



金唐紙 カップ印(額装)

入船山記念館

Irifuneyama Memorial Museum

入船山記念館は、呉市の歴史的記念物・資料等の保存・展示を図り、郷土文化向上に寄与するため、昭和42(1967)年4月1日に開設されました。

平成10(1998)年に国重要文化財に指定された「旧呉鎮守府司令長官官舎」を中心に、呉海軍工廠時計塔・旧東郷家住宅離れ・郷土館・歴史民俗資料館などが点在し、近代日本の歴史を感じることのできる呉のまちの中でもシンボルとして欠かせない場所です。

開館時間 9:00～17:00 (最終入館は16:30)

休館日 火曜日(ただし祝日・休日の場合はその翌日、年末年始(12月29日～1月3日))

観覧料 一般250(200)円／高校生150(120)円／小・中学生100(80)円

※()内は20名以上の団体料金。大和ミュージアムの当日半券ご提示で団体料金。
※呉市内在住の小中学生、高校生は無料。

〒737-0028 広島県呉市幸町4-6

TEL 0823-21-1037 FAX 0823-26-6270 URL <http://irifuneyama.com/>



- 徒歩 JR呉駅から約13分。大和ミュージアムから約15分。
- バス JR呉駅前バスのりば③番から、広電バス 坪の内経由。[鍋棧橋]約5分、「入船山公園」下車すぐ。
- 自家用車 入船山公園駐車場・122台(1時間100円) 大型バス専用駐車場・12台(無料)